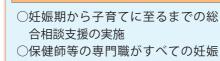
○母子保健に関する悩み ○育児に関する悩み



相談 助言•支援



○保健師等の専門職がすべての妊娠 婦等の状況を継続的に把握し、必 要に応じて関 係機関と協力 して支援プラ

子育て世代支援センター



○医療機関

○保健所

○児童相談所

○子育て支援機関 など



## 妊娠中のこんな相談も大丈夫!

- どこに母子手帳をもらいに行けばいいですか?
- 「すくすくルーム」にお越しください。保健師・助産師等 の支援相談員が、母子手帳の交付と様々な相談に応じます。
- 赤ちゃんが産まれる前に、いろいろ準備したいのですが、 何をどうしたらいいか分かりません。
- 「すくすくルーム」へご相談ください。支援相談員が一緒
- 妊娠中の食事や生活などについて、お話を伺いたいのです
- 助産師がご自宅へ訪問します。相談者の生活に合わせた必

## 出産後の悩み、何でも相談してください!

- そろそろ一人で沐浴したいと思うのですが、どうやってい いか分りません。一緒に沐浴してもらえないでしょうか?
- 助産師がご自宅に伺い、お母さんが赤ちゃんをお風呂に入 れやすいように、ご自宅に合った方法でお母さんと一緒に
- 産後の体調が悪く、赤ちゃんのお世話が十分にできません。 実家が県外で、夫も出張が多く、なかなか協力がもらえま
- 助産院での産後ケアを紹介します。利用料の自己負担など がありますので、まずは「すくすくルーム」へご相談く ださい。事情をお聞きしたうえで、お母さん・赤ちゃんに 合ったサービスなども含めて一緒に考えましょう。
- 3か月になる子どもがいます。母乳だけで育てたいのです
- 市保健相談センターで行っている母乳相談をご利用くださ い。助産師が乳房のケアなどを行います。また、常駐の助 産師がいる「すくすくルーム」でも相談できます。

てに関する不安の解消や産後の

限もあり

分に受けられずに産後の生活 産後間もない母親で産後の体 家族の支援が

場合は翌日) します。

# 子育て世代の健康もサポート!

妊娠中の糖異常の放置や、アルコール由来の 脂質・肝機能の高値など、30歳代の子育て・働き 世代が生活習慣病の要因を抱え始めています。

今年は、「30歳代健康きっぷ事業」として、子育 て・働き世代の市民の皆さんに受診機会を提供 し、早期からの健康管理を学び、健康的な生活 習慣を身に付けていただくよう支援しています。



問産後ケア

▲子育て世代支援センター (愛称:「すくすくルーム」) 相談日時=平日8:30~17:00

での沐浴指導を受ける古里さん

関との連絡調整を行い、 ランを提案します。 談・アドバイスなどを行い、 な悩みに円滑に対応できるよ から子育て期に渡って支援を行 れぞれのケースに合った支援プ が、子育て支援の情報提供や相 また、必要に応じて、 母子保健や育児に関する様々 保健師・助産師等の専門職 たため、 助かっています「産後ケア していたので、必要な時に親子 また子どもはしばらく入院 出産後も親子は別々

て期までの総合相談支援を行う

子育て世代の皆さんの身近な

な指導やアドバイスを自宅で受 そろった状態で育児指導を受け 市の新しい取り組みである 助産師さんの懇切丁寧

「子育て世代支援センター」を設

世代の皆さんが、妊娠・出産・

づくり条例」に基づき、子育て

に育つよう、

市は「鹿屋市健康

まさに宝。その宝が健やか

育児を通して、切れ目無く安心

できるように支援していきま

して子どもを産み育てることが

古里さとみさん

碧くん(生後4か月) ※撮影時の年齢